

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス まほうの木		
○保護者評価実施期間	2025年 1月16 日		～ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数) 18枚
○従業者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3人	(回答者数) 3枚
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 6日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフの年齢層の幅がひろい	様々な遊びを提供している	飽きのこないような遊びを通して 集団療育につなげる
2	子育て経験者や現在子育て中のスタッフがいる	スタッフ間で困った時の対応の仕方 などを共有している	さらに充実を図るための取組を行う
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の関りがすくない	就業されてる保護者さんが多く保護者間で 関わるのが少ない	保護者参加型のイベントと検討していきたい
2	身体が大きくなっていく子どもたちにとって、部屋のスペースが十分に確保されているかとの保護者からの評価あった	部屋自体は決して小さくはないが、子どもが集まるタイミングで狭く感じる	支援室は増築し広く確保できている。今後は年代や療育内容に応じて区切りをつけるなどし、対応したい
3			

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス まほうの木ステラ		
○保護者評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21家庭	(回答者数) 13家庭
○従業者評価実施期間	年 月 日		年 月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2人	(回答者数) 2人
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	室内が広く、身体を使った遊びができる。	スペースを区切り、おもまごとやボール遊びなど様々な遊びが できている。	
2	送迎範囲が広いので、他校の児童との関わりが多くもてる。	同じ学校の児童だけでなく、また学年や地域関係なく関りが もてています。	様々なプログラムを通して関りが増えるようにする。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	部屋の真ん中あたりに大きな柱がある。	建物の構造上、そのように感じてしまう。	静と動で分け、活動ができる。 スタッフの配置を工夫し、全体を把握できるようにする。
2			
3			

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスまほうの木 アウラ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月10日		~ 2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 16
○従業者評価実施期間	2025年 1月 10日		~ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋が広く身体を使った遊びができる。	身体をうまく使いにくいお子さんもうらっしゃるので、ボール遊びや体幹を使う遊びを行っている。 楽しみながら活動できるように子どもたちにも動画などを見せながらどんな遊びをしたいのかのアンケートを取るようになっている。	身体を使った遊びを通して、集団行動や運動療育の支援を行う。
2	保育士や教員免許のあるスタッフが多い。	事業所内でもキャリアアップができるようなシステム(資格取得制度)がある。	資格取得に向け、シフトを考慮する。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	子どもたちの声が部屋に響きやすい。	部屋が広すぎるため。	声のボリュームカードを部屋に貼り、対象の子どもには傍に行って声を掛け、一緒にカードを見るようになっている。 また、子どもたちの声が大きいとスタッフの声も大きくなりがちなので場面に応じてスタッフの音量の調節も行っている。
2			
3			

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスまほうの木エクラ		
○保護者評価実施期間	2025年1月11日		2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2025年1月11日		2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月4日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフの年齢層の幅が広いこと	スタッフの年齢層の幅が広い事で、それぞれが役割をもち支援を行っています。また、日々の活動についても様々な年齢層からの意見を元に作成しており、子ども達が楽しく過ごせるよう意識し取り組んでいます。	豊かな人間関係を築く力を身につける為、コミュニケーション力の向上を目指し、他児との適切な距離感や関わり方について日々サポートしている。
2	全スタッフが子育て経験者であること	子育て経験がある事で、敏速かつ落ち着いた対応ができ、子ども達はもちろん保護者の方にも安心して通所していただける環境作りに取り組んでいます。	子ども1人1人の個性を生かし、尊重した支援を行っています。
3			

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の情報交換(共有)や関りが少ないこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>■年間を通して、保護者同士が関われる場をあまり設けていないこと</li> <li>■就業している保護者が多くなかなか都合がつかないこと</li> </ul>	保護者参観を実施したり、保護者や兄弟参加型のイベントを企画していきます
2	フロアの広さに課題があること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■限られたスペースの中には、活動に関わる備品等があり、子ども同士の距離感が近い為、些細な事からトラブルに発展してしまう事も正直なところですが、限られたスペースだからこそ、より子ども達に目が届くことも多くあるのが現状です。</li> </ul>	必要な物の配置改善に取り組み、より過ごしやすい環境作りに取り組みます。
3			